

補助金交付申請書

2025 年 3 月 22 日	
福 山 市 長 様	
住 所	福山市東桜町 3 番 5 号
団 体 名	イクメンサークルふくやま
代表者名	福山 太郎
福山市補助金交付規則（昭和 4 1 年規則第 1 7 号）第 4 条の規定により、 次のとおり福山市生涯学習活動費補助金の交付について申請します。	
事 業 名 もっともっと家庭で子育てを “イクメン養成講座”	
実施場所 まなびの館ローズコム、〇〇交流館ほか	
事 業 費 110,000 円	補助金申請額 50,000 円
計画の概要 別紙：事業計画書のとおり	
着手予定 年 月 日 2025 年 4 月 1 日	
完成予定 年 月 日 2026 年 3 月 31 日	
添付書類 1 事業計画書 2 収支予算書 3 その他市長が必要と認めた書類 (資金計画書、申請団体概要、申請した事業計画について) 4 確認書	

- ・ 申請日が 4 月 1 日以前
4 月 1 日 ≤ 着手予定日
- ・ 申請日が 4 月 1 日以降
申請日 ≤ 着手予定日

事業計画書

事業計画書	申請事業名	もっともっと家庭で子育てを “イクメン養成講座”			
	実施期間	2025 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日			
	事業計画	事業の目的・効果・特徴、年間スケジュールなど			
		具 体 的 な 活 動	近年は、核家族化や共働き家庭が増加する中で、特に男性の育児参加が必要とされています。そこで、育児に積極的な男性（イクメン）をめざすため、		
			子育てに参加したいけれどその方法がわからず不安を持つ男性を対象に、育児を		
			楽しむ方法を学習し、同様の悩みを持つ仲間との情報共有の場を作ることを		
			目的とします。		
			◎「イクメン養成講座」の開催（年 4 回）		
		具 体 的 な 活 動	講師（保健師，保育士）を招いて，遊び方や育児の方法を学ぶ		
			◎「子育てミーティング」の開催（有料，年 3 回）		
			一般にも広報をして，男性の子育ての悩みについて交流する		
			◎「イクメンサークルふくやま 定例会」の開催（月 1 回）		
			〇〇月 〇〇〇〇教室（テーマ：〇〇〇，〇〇交流館など）		
		具 体 的 な 活 動	5 月 パパ力 UP 応援講座（「簡単おもちゃの作り方，読み聞かせを学ぶ」）		
			8 月 夏休みものづくり工作体験講座（「ポンプロケット，竹細工」，〇〇交流館）		
			10 月 親子料理教室（「サツマイモを掘っておやつ作り」，〇〇交流館実習室）		
			12 月 サンタクロース養成講座（「クリスマス会にむけて」，〇〇交流館）		
※ 講演会等を実施の場合には，できるだけ講師名・テーマ・人数・対象者など，事業計画の内容を詳細に記入してください。					
翌年以降の計画	〇〇月 〇〇講演会（テーマ：〇〇，場所未定など）				
	7 月 記念講演会（「男性の育児参加について」，まなびの館ローズコム）				
	前年度の取組をもとに，参加者同士の交流の場をより増やしていきたい。				
	※ 翌年以降，事業実施の予定があれば，事業計画の内容を簡潔に記入してください。				

交付申請理由	今回の活動内容については、自主的・主体的に企画・実施する事業であり、学習成果を
	広く社会に還元するなかで、生涯学習活動の啓発と活性化を図るものです。
	つきましては、事業実施にあたり活動費の一部を負担していただく必要があり、
	福山市生涯学習活動費補助金の交付を申請するものです。

[添付書類 2]

収 支 予 算 書

(収入の部)

対象経費 $110,000 \times 1/2 = 55,000$

*ただし、千円未満切捨て、上限
5万円のためここでは 50,000 円
を記載

項 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳
補 助 金 (イ)	50,000	福山市生涯学習活動費補助金 50,000 円
事 業 収 入 (ロ)	40,000	・ 子育てミーティングの開催 (年 3 回) 参加費 (会員を除く) 500 円 $\times$ 40 人 = 20,000 円 ・ イクメン養成講座 (年 4 回) 参加費 100 円 $\times$ 50 人 $\times$ 4 回 = 20,000 円
団 体 負 担 金 (ハ)	20,000	・ 会員年会費 2,000 円 $\times$ 10 人 = 20,000 円
総 額 (イ) + (ロ) + (ハ)	110,000	

(支出の部)

項 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳
補 助 対 象 経 費	報 償 費 50,000	・ 「子育てミーティング」講師謝礼 10,000 円 $\times$ 1 回 = 10,000 円 ・ 「イクメン養成講座」講師・助手謝礼 10,000 円 $\times$ 4 回 = 40,000 円
	需 用 費 35,000	・ 事務用消耗品 10,000 円 ・ 印刷代 (チラシ・資料) 25,000 円
	通 信 費 5,000	・ 切手代 5,000 円
	借 上 料 20,000	・ 「イクメン養成講座」会場借上料 20,000 円
総 額	110,000	

(2025 年 3 月現在)

申 請 し た 事 業 計 画 に つ い て

① 今回の事業について、どのように周知しますか。 例) 団体のホームページや SNS を活用し、福山市民に広く周知したい。
団体ホームページやチラシ配布を通じて、広く会員以外の方（育児に積極的な男性）にも講座やイベント等の告知を行うことで参加者を募っている。また、活動報告についても同ホームページ上にて随時更新を行っており、誰でも閲覧できるよう常時公開している。
② 今回計画した事業の年間の活動予定はどれくらいですか。 例) 毎月の団体の定例会に加えて、年 5 回の活動を行い、広く参加者を募る。
月 1 回の定例会を基本に、講座（年 4 回）や交流会（年 3 回）も開催する。
③ 当補助金をどのように団体活動に利用される予定ですか。 * 計画している補助対象事業の内容を説明してください。
今年度は「イクメン」としてテレビでも活躍中の〇〇さんを招いて講演会を開催する予定であり、主にはその謝礼として活用したいと考えている。広くたくさんの方に参加してもらい、子育てに参加したいけれどその方法が分からず不安を持つ男性に、当講演会を通じて育児参加のきっかけを持ってもらうことを期待する。
④ 当補助金を活用することで、社会の役に立つ（福祉、子育て、安心安全、健康、人権、地域の連携など）または地域に貢献できるような活動にどのような形でつながりますか。 例) 子育ての悩みについての学習会を開催するなど
近年、核家族化や共働き家庭が増加する中で、少子化問題や男女共同参画の視点から特に男性の育児参加が必要とされている。このような社会情勢の中で、育児に積極的な男性（イクメン）をめざす方を対象に講座や交流会を開催し、育児を楽しむ方法を学習する場および同様の悩みを持つ仲間との情報共有の場を提供することで社会の役に立つ活動を行えることと考える。

プレゼンテーションの際、この書類（添付書類 4）に沿って計画内容をご説明していただきます。つきましては、各団体において、提出前には必ずコピーをとっておいていただくとともに、当日はご持参いただくようお願いいたします。